



路面電車が走る 福井の街角

福井市春山1丁目、中央1丁目など

福井は路面電車が走るまちだ。古い車両がゆっくりとした速度で道路の真ん中を往来する。昔と変わらない。ほっとする光景がそこにある。



福井地方裁判所前



三井住友信託銀行福井支店

福井市内には、西洋の建築様式を用いた近代建築物が今も残っており、その前を路面電車が走る風景は福井なじみのものとなっています。

福井地方裁判所は空襲や震災で焼失しましたが、福井復興のシンボルとして昭和28年に再建されました。その独特の色と造りには、裁判所ということも相まって、格式高い雰囲気があります。

日本聖公会福井聖三一教会^①

市役所前駅



フェニックスプラザ前

福井には、昭和初期に建設され、空襲や震災など幾多の災害を乗り越えた近代建築物も残っています。

三井住友信託銀行福井支店の建物は、昭和9年に建設され、今も現役で使われています。花崗岩などを使い、丸みを帯びた外壁には、重厚な雰囲気があります。

日本聖公会福井聖三一教会^{せいさんいち}は、昭和6年に建てられたケルト十字架に象徴されるゴシック様式の建築物で、建物の前に立つと荘厳な雰囲気に包まれます。

路面電車は、福井鉄道の^{たわらまち}田原町駅からフェニクス通りを経て、赤十字前駅付近の約3kmと途中の市役所前駅から分岐して福井駅前駅にいたる500mの区間で運行されており、通勤時など多くの乗降客でにぎわいます。

